



2004年3月期 決算説明会

2004年7月9日



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

本日のご説明内容

- ➡ 2004年3月期 連結業績の概要
- ➡ 2005年3月期 連結業績見通し
- ➡ 今後の事業環境及び中長期戦略

取締役社長	太田 勝也
常務取締役	梶 浩行
常務取締役	白波瀬 文雄



⇒ 2004年3月期 連結業績の概要

⇒ 2005年3月期 連結業績見通し

⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

決算概要

P/L

- 新製品は順調に発売＜当期発売品売上高:410百万円＞
- 医療費3割負担、為替変動、SARSによる活動抑制の影響などから国内、海外ともに減収
- 売上高は14,141百万円(1.2%減収)
- 売上高の減少、社会保険制度改定による負担増加などから営業利益は1,144百万円(3.4%減益)

B/S

- 株価の変動により有価証券評価差額金は増加
- 借入金返済の推進＜当期 542百万円＞
- 株主資本比率は、資産増加、負債減少により上昇

C/F

- 退職給付信託の設定、売上債権・棚卸資産の増加により、営業キャッシュフローは減少

当期業績の概要

単位: 百万円、%

	2003/3期	2004/3期	前期対比
	金額 (対売上率)	金額 (対売上率)	金額 (率)
売 上 高	14,314 (100.0)	14,141 (100.0)	173 (1.2)
(国内売上高)	11,245 (78.6)	11,119 (78.6)	125 (1.1)
(海外売上高)	3,069 (21.4)	3,021 (21.4)	47 (1.6)
営 業 利 益	1,183 (8.3)	1,144 (8.1)	39 (3.4)
経 常 利 益	985 (6.9)	1,044 (7.4)	59 (6.0)
当 期 純 利 益	331 (2.3)	632 (4.5)	301 (90.9)
1株当たり当期純利益	30.91円	56.34円	
株 主 資 本 利 益 率	2.04%	3.81%	

製品分類別売上高

金額単位: 百万円
()内は構成比率、増減率、単位%

	2003/3期	2004/3期	前期対比
人 工 歯 類	2,931 (20.5)	2,808 (19.9)	122 (4.2)
研 削 材 類	3,597 (25.1)	3,507 (24.8)	89 (2.5)
金 属 類	601 (4.2)	498 (3.5)	102 (17.0)
化 工 品 類	2,541 (17.8)	2,656 (18.8)	115 (4.5)
セ メ ン ト 類 他	1,345 (9.4)	1,354 (9.6)	9 (0.7)
機械器具類その他	3,297 (23.0)	3,314 (23.4)	16 (0.5)
合 計	14,314 (100.0)	14,141 (100.0)	173 (1.2)

国内売上高

金額単位: 百万円

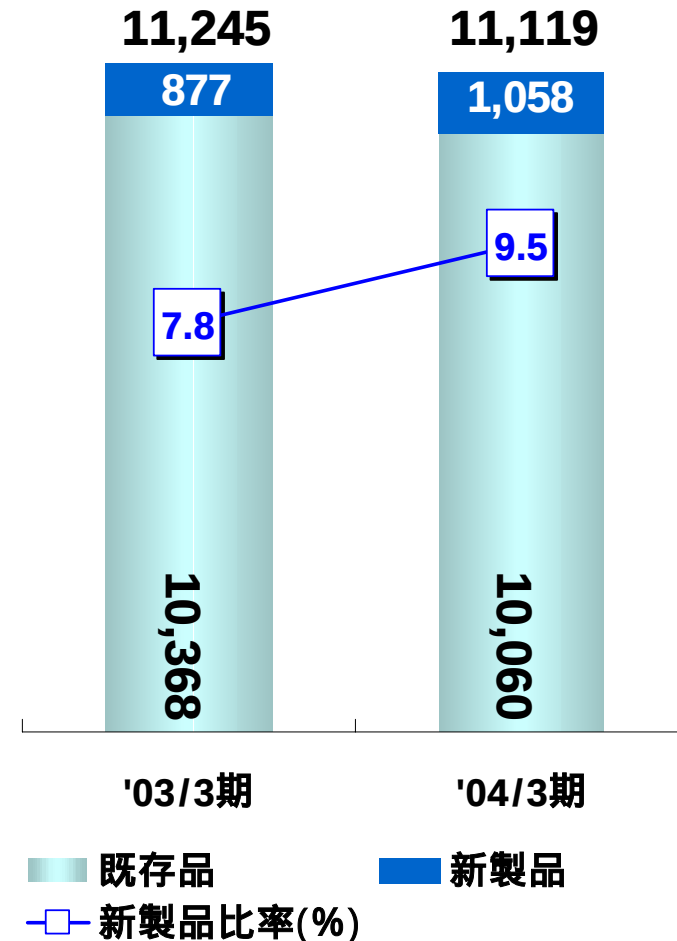
□ 既存品 (-)

- 医療費3割負担の影響から歯科医療費は前年比マイナス傾向が継続
- 需要の減退により、人工歯類、研削材類を中心に減収

□ 新製品は順調に発売 (+)

ー 当期発売新製品386百万円

- 常温重合レジン「プロビナイス」169百万円
- 前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」67百万円(2ヵ月)



「新製品」は、最近3年間の発売品であります。

海外売上高

金額単位: 百万円、()内は構成比率

□ 北米・中南米

- 研削材順調
- 陶材、変色歯漂白剤「ハイライト」伸び悩み

□ 欧州

- 「ベラシア」により人工歯分野で初の欧州展開——出足は順調
- 歯冠用硬質レンジ「ソリデックス」好調

□ アジア・オセアニア

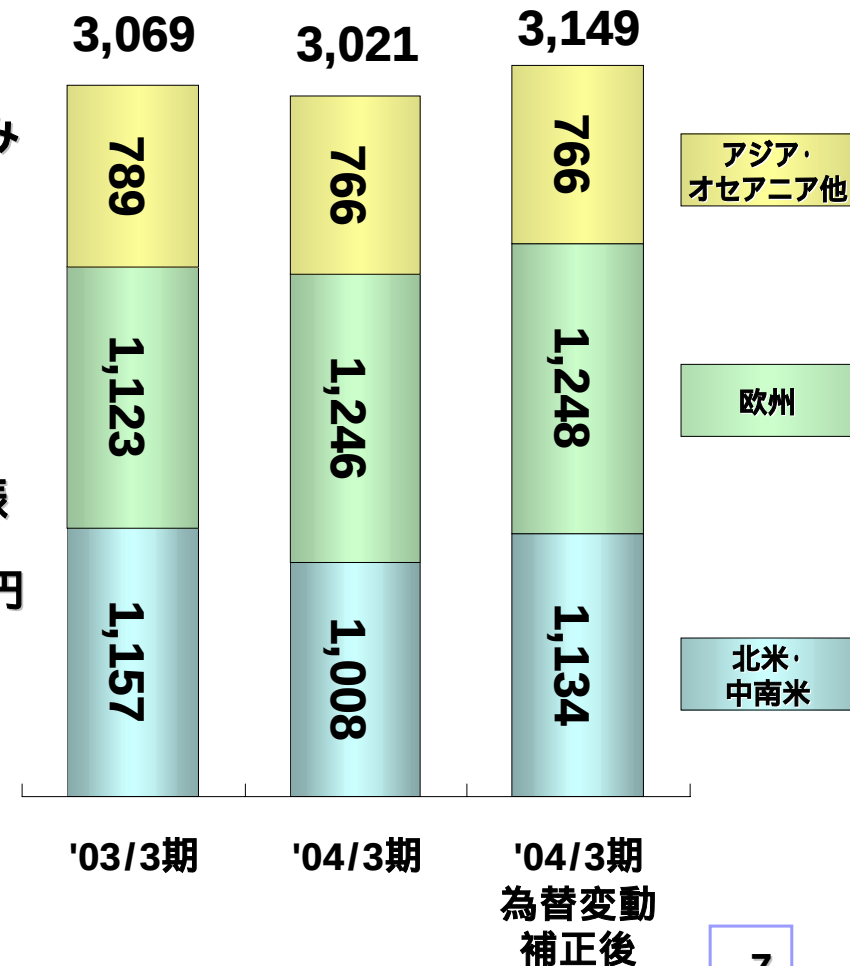
- SARSによる営業活動抑制——人工歯を中心に北アジア地域が不振
- 中国向け、順調に拡大
'03/3期 129百万円 → '04/3期 135百万円

□ 為替レート

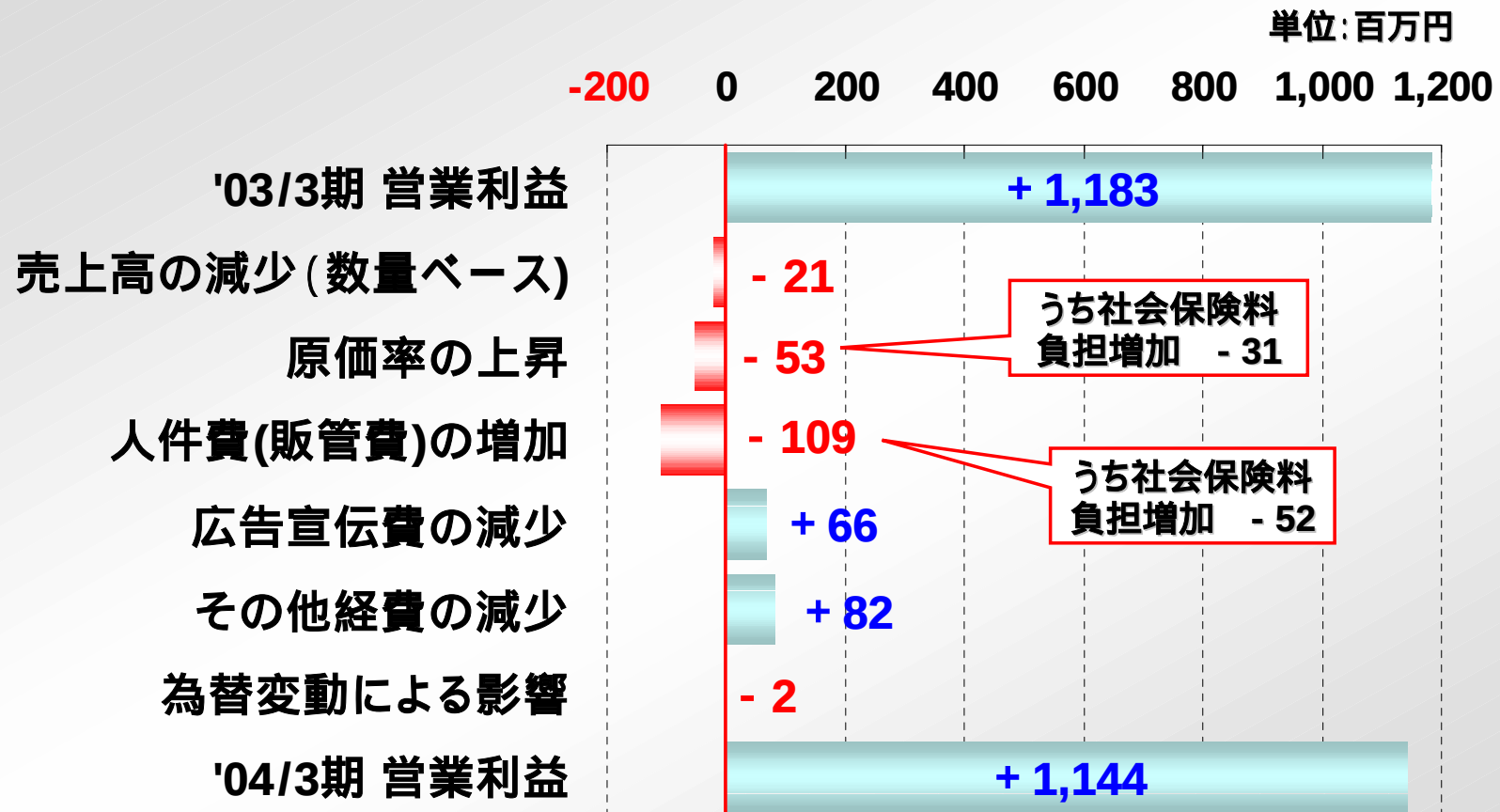
- 米ドル 105.69円(前期 120.20円)
- ユーロ 128.88円(前期 129.83円)

□ 海外売上高比率

- 21.4%(前期 21.4%)
(為替変動補正後 22.1%)



営業利益の変動要因



財政状態～貸借対照表主要科目

金額単位:百万円

	'03/3期	'04/3期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	6,882	5,743	1,139	借入金返済、退職給付信託
受取手形・売掛金	2,836	2,898	61	
棚卸資産	2,900	2,976	76	
投資有価証券	2,809	4,606	1,796	株式・債券取得、有価証券評価による
その他	6,263	5,917	346	
資 産	21,692	22,141	448	
長期・短期借入金	1,607	1,075	532	借入金返済 給付費用 636百万円、拠出 794百万円
退職引当金	1,226	1,156	69	
その他	2,673	2,872	198	
負 債	5,507	5,104	403	
株主資本	16,185	17,037	852	有価証券評価差額増加 545百万円
負債・資本合計	21,692	22,141	448	
株主資本比率	74.6%	77.0%		負債減少・有価証券評価差額の増加
1株当たり株主資本	1,530円	1,609円		

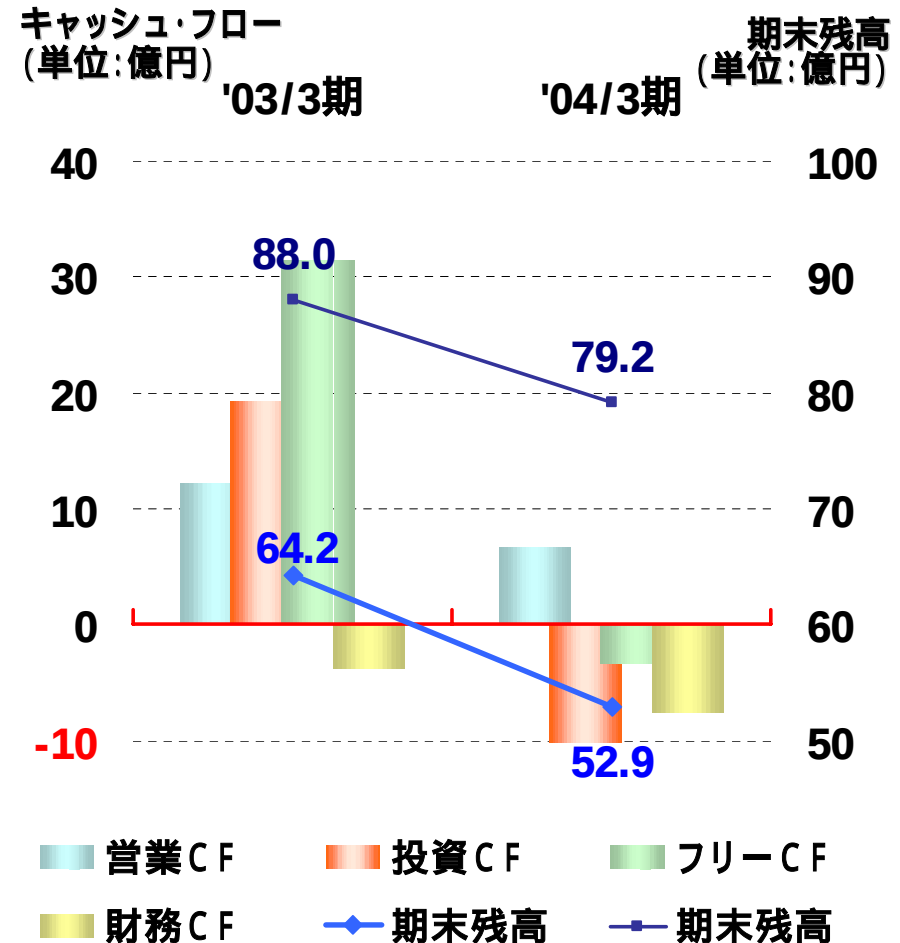
キャッシュ・フロー

□ 当期の主な資金使途

- 営業CF
退職給付信託 300百万円
- 投資CF
株式・債券購入 998百万円
- 財務CF
借入金返済 542百万円
配当金 211百万円

□ 3ヵ月超の預金・債券含む 資金残高(グラフ期末残高)

- 2003/3期 88.0億円
- 2004/3期 79.2億円



*「期末残高」は、連結キャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」残高であります。

退職給付

□ 退職給付費用

- '03/3期 635百万円
- '04/3期 636百万円

□ 拠出額(年金掛金・実際給付)

- '03/3期 484百万円
- '04/3期 707百万円

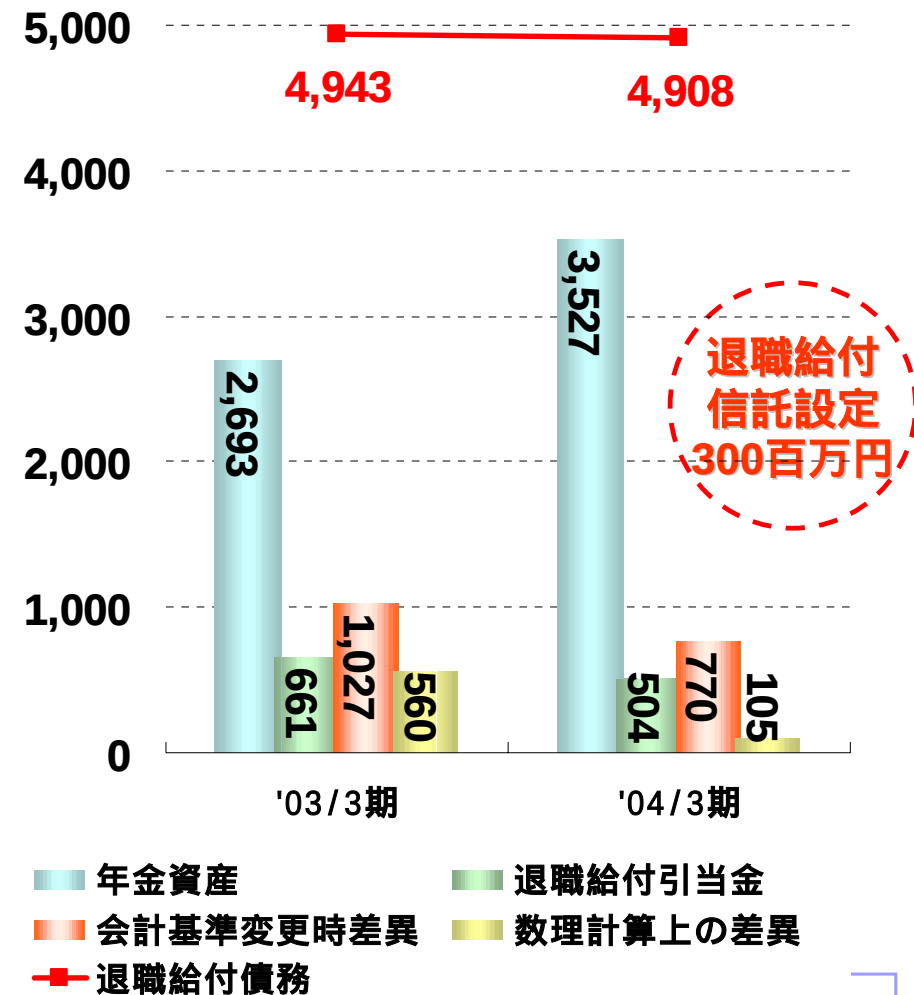
□ 年金資産と引当金によるカバー率

- '03/3期 67.9%
- '04/3期 82.0%

□ 主要基礎率

- 割引率 2.5%
- 会計基準変更時差異処理年数
7年(2001/3期～2007/3期)
- 数理計算上の差異処理年数
10年

(単位:百万円)





⇒ 2004年3月期 連結業績の概要

⇒ 2005年3月期 連結業績見通し

⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

次期の概要

P/L

- 医療費3割負担の影響は継続
- 弾力的・効率的な販売政策により既存品を維持し、新製品を上乘せし、売上拡大を目指す。
- 売上高は14,443百万円(2.1%増収)
- 売上高の増加はあるものの、研究開発費、営業活動費の増加などから、営業利益は1,125百万円(1.6%減益)

B/S

- 中国工場立ち上げに向けた投資
- 顧客(商品ユーザー)向けの研修センター建設
- 年金制度一部変更により拠出額増加

C/F

- 退職給付信託設定(前期拠出)の影響、棚卸資産の減少により、営業キャッシュ・フローは増加
- 年金拠出増加により投資キャッシュ・フローのマイナス拡大
- 債券運用を含む期末資金残高 約67億円

次期業績見通しの概要

単位: 百万円、%

	2004/3期	2005/3期予想	前期対比
	金額 (対売上率)	金額 (対売上率)	金額 (率)
売 上 高	14,141 (100.0)	14,443 (100.0)	302 (2.1)
(国内売上高)	11,119 (78.6)	11,382 (78.8)	263 (2.4)
(海外売上高)	3,021 (21.4)	3,060 (21.2)	38 (1.3)
営 業 利 益	1,144 (8.1)	1,125 (7.8)	18 (1.6)
経 常 利 益	1,044 (7.4)	1,047 (7.3)	2 (0.3)
当 期 純 利 益	632 (4.5)	642 (4.4)	9 (1.5)
1株当たり当期純利益	56.34円	40.53円	
株 主 資 本 利 益 率	3.81%	3.73%	

製品分類別売上高

金額単位: 百万円
()内は構成比率、増減率、単位%

	2004/3期	2005/3期予想	前期対比
人 工 歯 類	2,808 (19.9)	2,752 (19.1)	56 (2.0)
研 削 材 類	3,507 (24.8)	3,554 (24.6)	46 (1.3)
金 属 類	498 (3.5)	527 (3.6)	28 (5.6)
化 工 品 類	2,656 (18.8)	2,841 (19.7)	184 (7.0)
セ メ ン ト 類 他	1,354 (9.6)	1,280 (8.9)	74 (5.5)
機械器具類その他	3,314 (23.4)	3,487 (24.1)	173 (5.2)
合 計	14,141 (100.0)	14,443 (100.0)	302 (2.1)

国内売上高

単位: 百万円

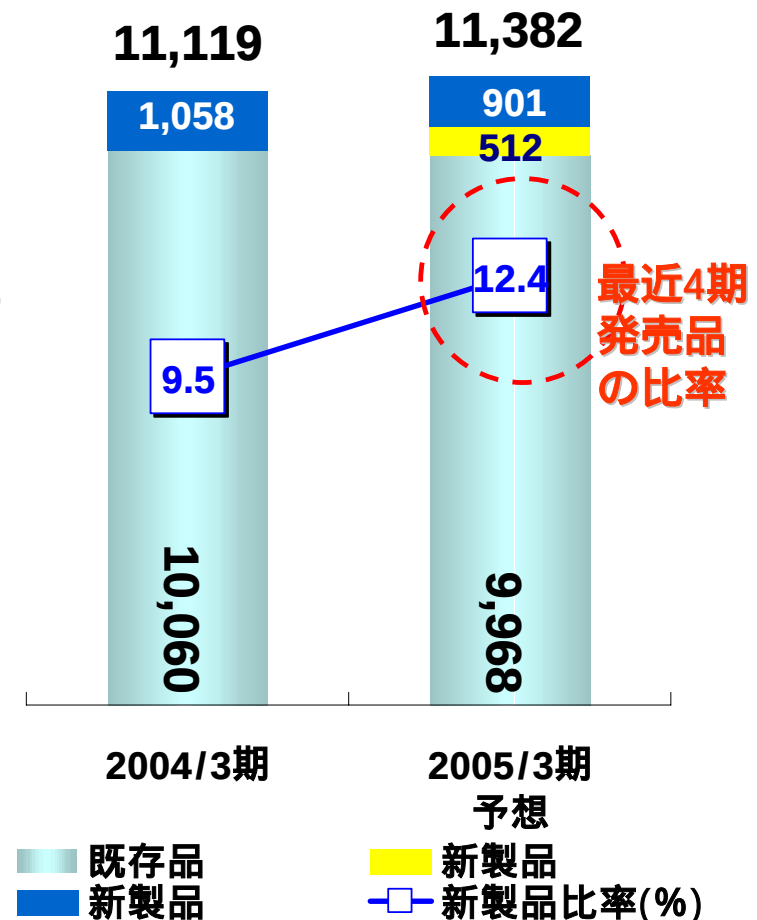
□ 環境認識及び基本方針

- 医療費3割負担の影響は継続――を想定
- 「既存品」は、弾力的・効率的な販売政策により現状を維持、これに「新製品」を上乗せ

□ 主要新製品

- 常温重合レジン「プロビナイス」
<178百万円>
- 前臼歯対応歯冠用硬質レジン
「セラマージュ」<215百万円>
- 歯科用自動鑄造機「アルゴンキャスターAE」
<78百万円><2004.5発売>

* 「新製品」は、最近3年間の発売品であります。
* グラフの新製品 は、'05/3期では新製品として扱わない'02/3期発売品の売上高であります。



海外売上高

金額単位: 百万円

概要

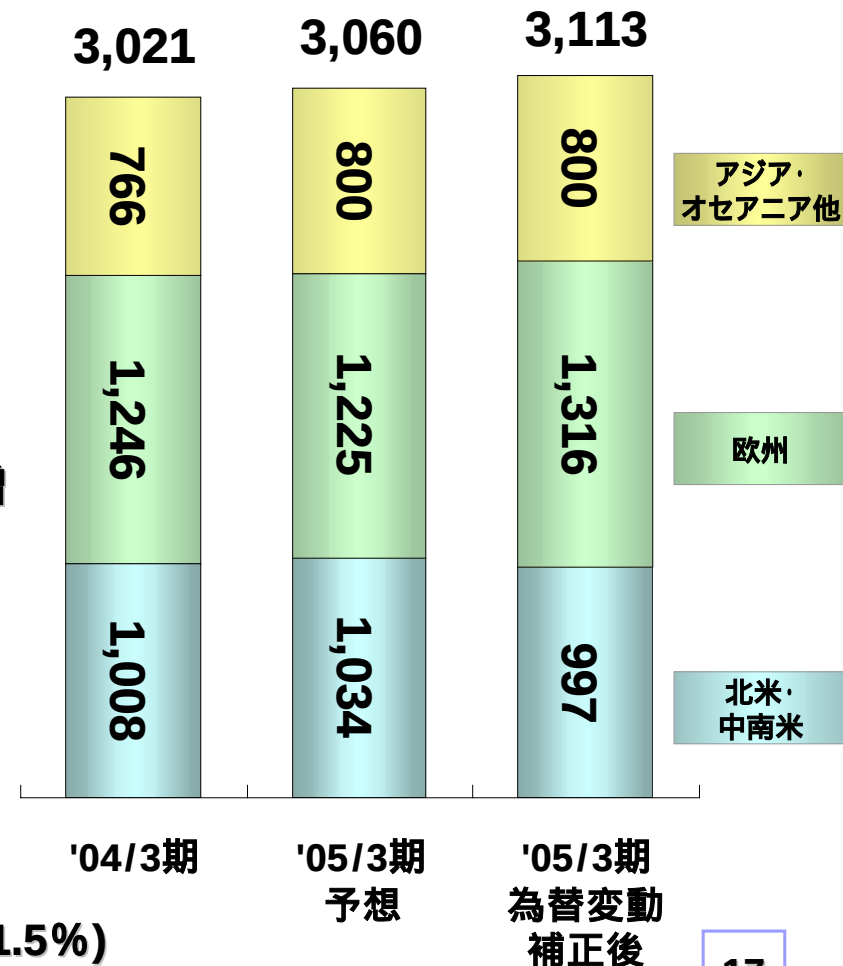
- 各地域とも堅調な推移を予想
(現地通貨ベース)
- 国内発売品を同時展開
 - ・オールセラミックス対応陶材
「ヴィンテージAL」
 - ・前臼歯対応歯冠用硬質レジン
「セラマージュ」など
- 為替設定条件の影響から金額ベース微増

為替レート

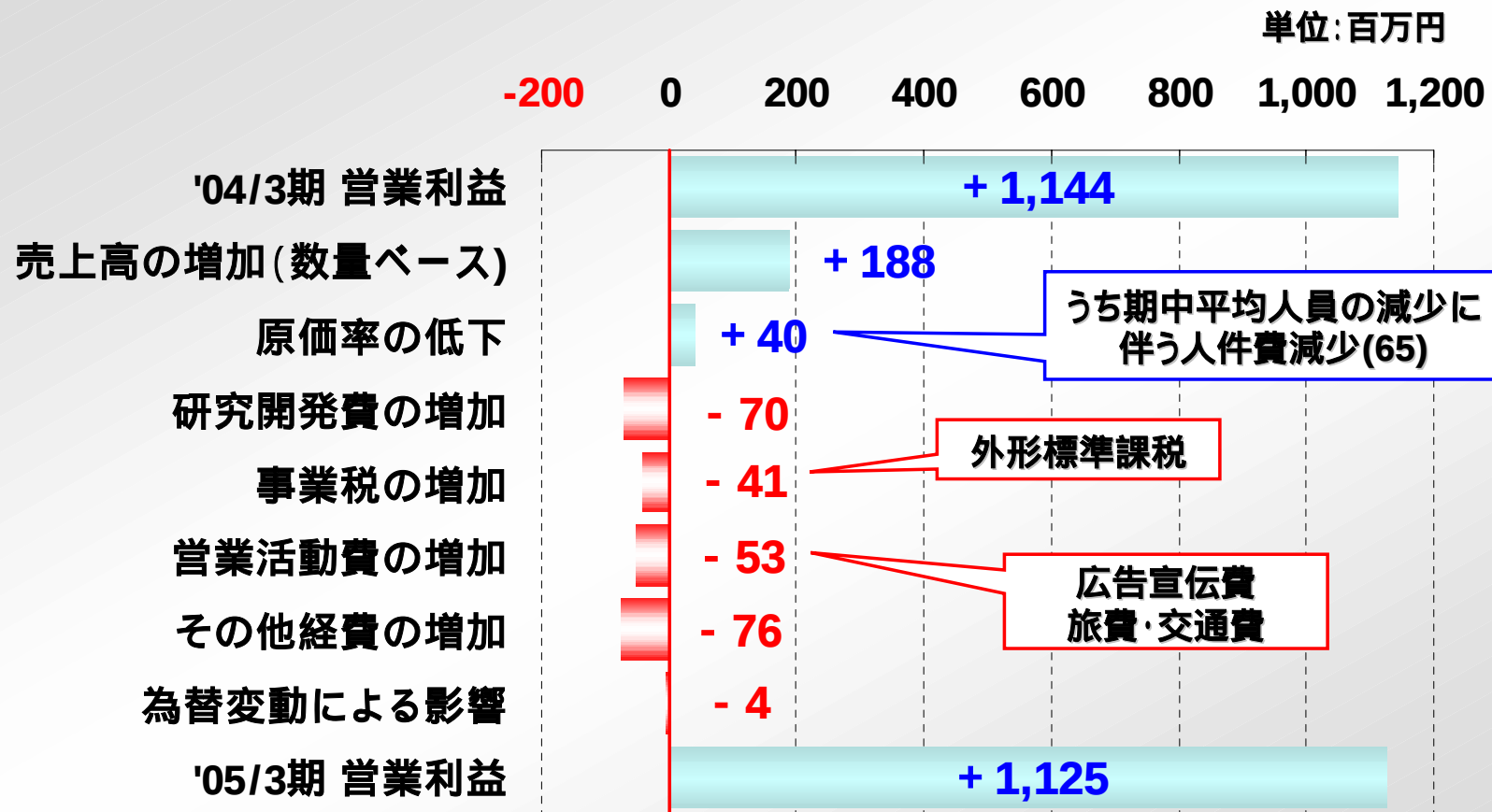
- 米ドル 110円 ← 前期 105.69円
(影響 + 36百万円)
- ユーロ 120円 ← 前期 128.88円
(影響 - 90百万円)

海外売上高比率

- 21.2%(前期 21.4%)(為替変動補正後 21.5%)



営業利益の変動要因



財政状態～貸借対照表主要科目

金額単位: 百万円

	'04/3期	'05/3期	対比	主な変動要因・特記事項
現金預金	5,743	4,862	881	中国投資、年金制度変更()
受取手形・売掛金	2,898	3,042	144	
棚卸資産	2,976	2,832	144	
投資有価証券	4,606	4,606	0	
その他	5,917	6,964	1,047	中国投資、年金制度変更()
資 産	22,141	22,308	166	
長期・短期借入金	1,075	1,050	25	年金制度変更の内容 適格退職年金への移行率 70% → 100%に引き上げ 過去勤務債務の償却率 35% → 50%に引き上げ ↓ 年金財政の早期健全化推進
退職引当金	1,156	1,199	42	
その他	2,872	2,654	217	
負 債	5,104	4,904	199	
株主資本	17,037	17,403	366	
負債・資本合計	22,141	22,308	166	
株主資本比率	77.0%	78.0%		
1株当たり株主資本	1,609円	1,098円		株式分割による株式数増加

キャッシュ・フロー

□ 主な資金使途

■ 投資CF

中国関係投融資 400百万円
前払年金費用 549百万円
研修センター建設 140百万円
(建設仮勘定)
その他設備投資 232百万円

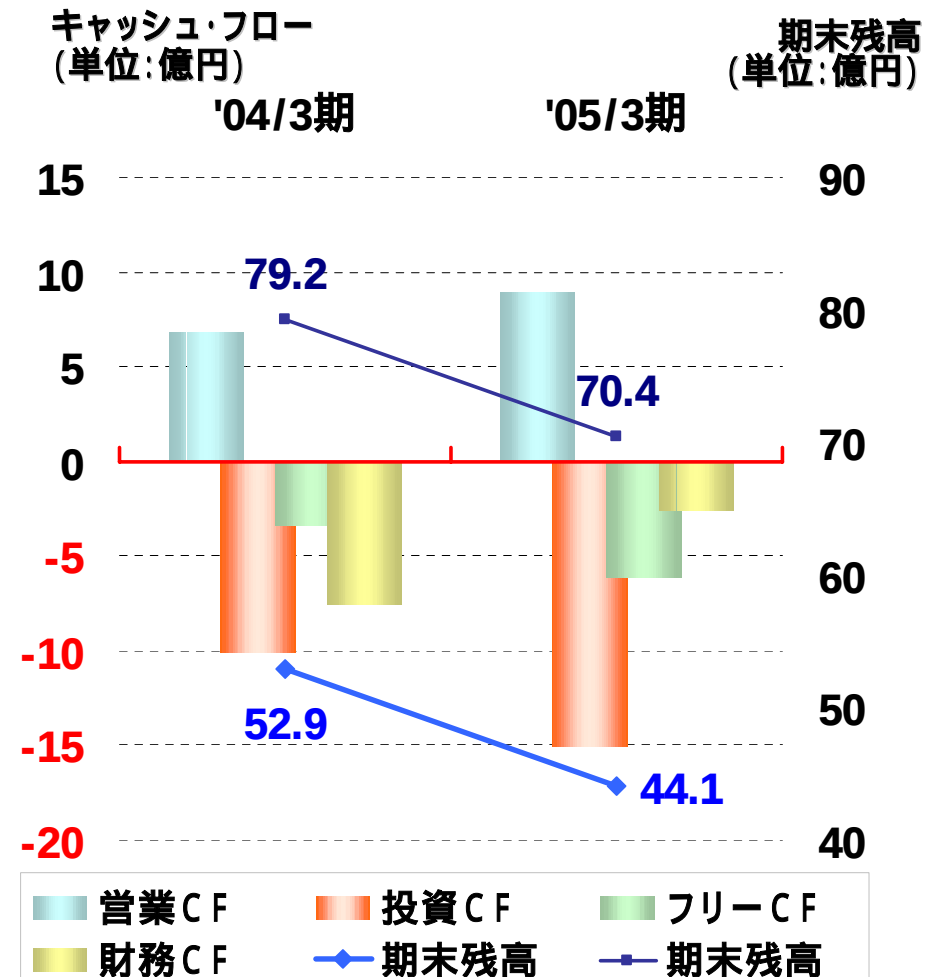
■ 財務CF

借入金返済 25百万円
配当金 234百万円

□ 3ヵ月超の預金・債券含む 資金残高(グラフ期末残高)

- 2004/3期 79.2億円
- 2005/3期 70.4億円

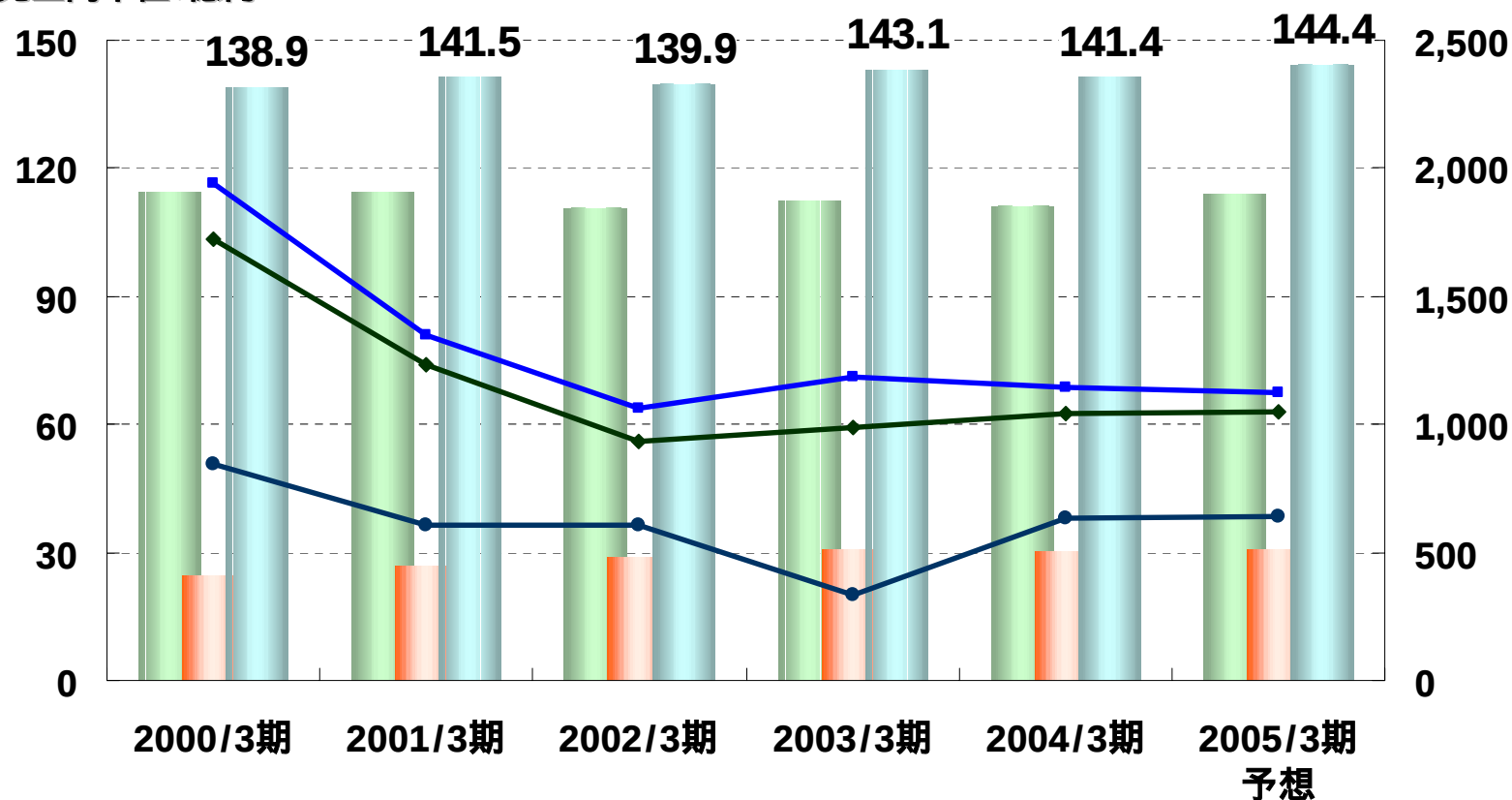
*「期末残高」は、連結キャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」残高であります。



業績推移

売上高単位: 億円

利益単位: 百万円



国内売上高 海外売上高 連結売上高 営業利益 経常利益 当期純利益



⇒ 2004年3月期 連結業績の概要

⇒ 2005年3月期 連結業績見通し

⇒ 今後の事業環境及び中長期戦略

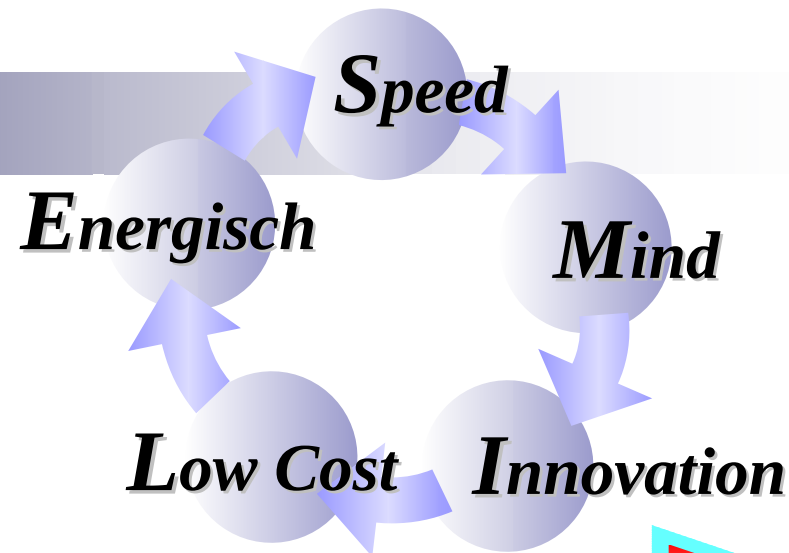
経営理念・行動指針

経営理念

- 創造的な企業活動を通じて世界の歯科医療に貢献する

行動指針

- 量より質の重視
- 変化への挑戦
- *S・M・I・L・E*



事業環境

需要

人口の高齢化

- ◆ 潜在需要はあるものの、最近の歯科医療費は伸び悩み
- ◆ 高齢者ニーズに合った歯科治療、サービスの必要性

歯科疾病の 変化

- ◆ 齲蝕治療の減少→審美・予防・口腔衛生のウェイト上昇
- ◆ 再生医療の歯科分野への展開

政策

医療費 抑制政策

- ◆ 需要収縮への影響の一方、医療費抑制効果のある治療、サービス、材料、薬品には成長の可能性
- ◆ 健康保険枠外市場の創造

情報化の進展 ・規制強化

- ◆ 患者の情報量増大、歯科医と患者の情報格差縮小
- ◆ 消費者意識の高まり、これに対応した規制強化

市場

供給過剰構造

- ◆ メーカー、流通、歯科医・技工士の過剰傾向加速
- ◆ 歯科診療所間の二極化・格差拡大の進展

市場の グローバル化

- ◆ 世界的規模での業界再編
- ◆ 品質・価格・サービス競争の全面的広がり

経営の重点課題

強化すべき機能

- 品質競争力
- マーケティング力
- 価格競争力

全社目標

- 新製品・新技術による市場の創造とシェアアップ
- 海外事業の拡大

4つの数値目標

- 海外売上高 30%
- コストダウン 20%
- 新製品売上高 15%
- 国内市場でのシェアアップ

連結営業利益率10%への回復→長期的に15%を指向

具体的な取組み

審美

ホワイトニング (変色歯漂白)

- ◆ 各種セミナーによる需要拡大へ向けた取組み
- ◆ ホームブリーチングへの取組み

矯 正

- ◆ 自社ブランド製品化への取組み

陶 材

- ◆ オールセラミックス対応陶材
「ヴィンテージAL」発売
(2003年10月)

目標売上高
3年後 5億円

歯冠用 硬質レジン

- ◆ 前臼歯対応歯冠用硬質 レジン
「セラマージュ」発売(2004年2月)
- ◆ 国内トップブランド「ソリデックス」の改良

「セラマージュ」
目標売上高 3年後 6億円

具体的な取組み

予防 口腔衛生

P M T C

- ◆ 研磨材(剤)、器械など製品の充実
- ◆ 各種セミナーによる需要拡大への取組み

関連製品売上高('04/3期)
材料 133百万円・機械 291百万円

歯周病

- ◆ 歯周病診断キットの申請

再生 医療

再生医療 支援材料

- ◆ 骨充填材の製品化
 - ――米国内においての臨床試験
 - ――国内治験を開始、3年後の製品化を目指す

P M T C (Professional Mechanical Tooth Cleaning)
(専門家による機械的歯面清掃)

具体的な取組み

既存
分野

人工歯

ナノ
テクノロジー

- ◆ 最高級歯「NCベラシア」による硬質レジン歯分野でのラインアップの拡充
- ◆ 欧州市場向け「ベラシア」、東南アジア向け中級歯「リベラ」により人工歯市場でのグローバル展開を推進中

修復充填材料

PRG技術

- ◆ 国内シェアの拡大
- ◆ アジア→欧州→アメリカへと全世界展開

PRG技術: Pre-Reacted Glass-ionomerの略称
歯科用充填物などの原材料に、口腔内でフッ素を出したり、逆に周辺のフッ素を吸収したりする特性を持たせる技術であります。

具体的な取組み — 海外

アメリカ

ヨーロッパ

アジア

重点 課題

- ◆ マーケティング機能の強化
- ◆ 新製品投入・拡販に向けた戦略的活動

- ◆ 輸出市場開拓
— ブラジル、メキシコ
- ◆ 器材評価機関への
活動強化

- ◆ 人工歯の本格展開
- ◆ 東欧への市場拡大

- ◆ 中国市場展開
販売拠点拡充
- ◆ インド市場の開拓

重点 商品

- ◆ 研削・研磨材

- ◆ 人工歯「ベラシア」

- ◆ 人工歯「リベラ」

- ◆ オールセラミックス対応陶材「ヴィンテージAL」
- ◆ 前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」
- ◆ コンポジット・ボンディング材（修復充填材料分野）

財務戦略・中期目標の考え方

利益重視の販売政策の堅持

- 営業利益率10%への回復と長期的に15%を指向

キャッシュ・フロー重視とバランスシートのスリム化

- 物流改革による在庫の削減
- 借入金返済による金融収支の改善と資金の効率的運用
- 年金財政の健全化推進

目標とする経営指標(3年～5年)

- 株主資本利益率 5%
- 新製品売上高 15%～長期的に20%を指向
- 海外売上高 30%
- 利益還元 配当性向30%以上

中期計画(主要数値目標)

金額単位: 百万円

	2004/3期 (実績)	2005/3期	2006/3期	2007/3期
売上高	14,141	14,443	14,741	15,029
(前期比)	(-1.2%)	(2.1%)	(2.1%)	(2.0%)
国内売上高	11,119	11,382	11,526	11,668
(前期比)	(-1.1%)	(2.4%)	(1.3%)	(1.2%)
海外売上高	3,021	3,060	3,215	3,361
(前期比)	(-1.6%)	(1.3%)	(5.1%)	(4.5%)
営業利益	1,144	1,125	1,274	1,474
(対売上率)	(8.1%)	(7.8%)	(8.6%)	(9.8%)
経常利益	1,044	1,047	1,196	1,395
(対売上率)	(7.4%)	(7.3%)	(8.1%)	(9.3%)
当期純利益	632	642	719	765
(対売上率)	(4.5%)	(4.4%)	(4.9%)	(5.1%)
1株当たり当期純利益	56.34円	40.53円	44.66円	47.49円
株主資本利益率	3.8%	3.7%	4.1%	4.2%
海外売上高比率	21.4%	21.2%	21.8%	22.4%

本資料における予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績
に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としています。
実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

株式会社 松 風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11番地
TEL 075-561-1112
FAX 075-561-1227
URL <http://www.shofu.co.jp>
E-MAIL ir@shofu.co.jp
お問合せ先 総合企画室

